

令和7年度 法律専門職専攻『演習』第Ⅱ期募集 選考方法等について

❖以下の注意をよく読んだうえで、K-SMAPYⅡの「アンケート」を通じて、3月14日(金)12:00～3月20日(木)12:50の期間内に応募をしてください。

1. 第Ⅱ期募集については、下記の要領で実施される選考に合格しないと、希望する演習科目を履修できません。
2. 課題のみ提出は応募対象外となりますので、必ずK-SMAPYⅡのアンケート機能から応募も完了させてください。
3. 第Ⅱ期募集については、第Ⅰ期募集で履修決定した科目と同一分野の科目の履修はできません。
※なお、同一教員が担当する同一の演習科目については、3年次と4年次の2年連続して履修することが可能です。
4. 募集期間等の手続の詳細については「募集要項」のファイルを、演習の内容については「内容紹介」のファイルを参照してください。

H30年度(2018年度)～入学者	～H29年度(2017年度)入学者	選考方法	面接日時 面接場所	レポート課題・書式等	レポート提出期限・提出先
憲法応用演習Ⅰ	憲法応用演習	レポート	—	次ページの 「レポート課題・書式一覧」を参照	3月20日(木) / 12:50 K-SMAPYⅡのアンケートに提出
民法応用演習Ⅰ	民法応用演習	レポート	—	次ページの 「レポート課題・書式一覧」を参照	3月21日(金) / 12:50 naokawamura1989@kokugakuin.ac.jpに提出
争点研究演習(会社法A)	会社法応用演習 争点研究演習(会社法)	レポート	—	次ページの 「レポート課題・書式一覧」を参照	3月20日(木) / 12:50 K-SMAPYⅡのアンケートに提出

※刑法応用演習Ⅰ・行政法応用演習Ⅰは第Ⅰ期募集で定員に達したため、今回の募集を行いません。

※結果発表：3月24日(月) / 20:00・K-SMAPYⅡにて(予定)

レポート課題・書式一覧

科目名	書式	字数	課題	備考
憲法応用演習 I / 憲法応用演習	K-SMAPY II	800字程度	◇本応用演習を希望する理由	
民法応用演習 I / 民法応用演習	A4用紙	2,000字以内	◇民法財産法（民法総則／物権および担保物権／債権総論／債権各論）に関する最高裁判例を1つ取り上げ、1) 事案の概要と判旨（800字以内）2) 本件判例から抽出されるルールについての考察（1,200字以内）を書いてください。 *1) に関して、判例百選その他の書き写しは厳禁です。	
争点研究演習(会社法A)/ 会社法応用演習 争点研究演習(会社法)	K-SMAPY II	字数自由	◇会社法について関心をもっているテーマや論点を複数書いてください。（箇条書きでも可）	